

松 風

■発行所 流通経済大学校友会 tel 0297-64-0001
 ■〒301-8555 茨城県龍ケ崎市平畑120
 ■発行人 安藤伸樹

は じ め に

おそらく100年に一度というような歴史的な新型コロナウイルスによる感染症の流行について、時系列で書き留めておきたいと思います。

2019年年末から新型コロナウイルスが世界的に蔓延し始めた。中国・武漢で始まった集団感染は、みるみるうちに大規模な感染爆発を起こし、中国人旅行者を介して世界中へと広がった。その中で日本では当初は対岸の火事とみていたふしがある。大型客船での集団感染にたいしては封じ込めをしたものの、中国国家主席の2020年4月訪日や同年夏のオリンピック・パラリンピックを後に控えていたことから、一般来日客の来日制限ですら、ほとんどなかった。

そんな中、2020年2月15日一部の幹事から心配する声があったが、予定通り第三回幹事会を開催するに至った。新松戸キャンパス502教室で各議案の審議から承認、いつになく活発な意見交換ができた。その後学食での懇親会を経て、各分科会に分かれて終電まで飲んで語り合ったと記憶している。

しかしその時にはすでに東京都で屋形船での集団感染、和歌山の病院で院内感染など感染者が国内各地に定着し始めていた。

北海道知事が2月28日、独自の緊急事態宣言を発表し、週末の外出を控えるよう道民へ呼びかけた。これにともない、29日予定の道南支部総会は急遽中止となった。

その後、3月5日中国国家主席の来日延期が決定、プロ野球開幕の延期、選抜高校野球大会の中止が決まった。そして政府が海外からの来日規制を本格化し始めた。

3月11日、WHOから「パンデミック」宣言がなされ、3月24日には2020年東京五輪・パラリンピックの延期が決まった。3月後半、国内の感染者は1千人を超えた程度だが、世界では欧州を中心に30万～40万人規模で急拡大していた。学内は3月20日の卒業式、そして4月1日の入学式を中止せざるを得なかった。

4月に入り感染者は世界で100万人を突破し、国内でも3千人を超えた。4月7日、日本政府は「緊急事態」を宣言。学内キャンパスも4月9日から5月末まで休業・閉鎖となった。都知事がGW中は命を守る「STAY HOME」週間と宣言し、不要不急の外出の自粛を求めた。4月30日政府は5月6日までとした緊急事態宣言を延長する意向を示し、5月31日まで延長することが決定した。

キーワード：ズーム飲み会、自粛、マスク、消毒

世界 死者：22万4千人 感染者：310万2千人
 日本 死者：432人 感染者：1万4千人

(2020年4月30日現在)

5月14日政府は緊急事態宣言を39県で解除し、「コロナ後」へ向けた動き、新たな日常の風景が徐々に浸透し始めた。21日大阪・京都・兵庫の3府県で緊急事態宣言解除、続いて25日北海道・東京・埼玉・神奈川・千葉の5都道県で解除となり、全面解除となった。

解除後初の週末30日、東京などで人出が増えた。そして一方では小学校・医療機関でのクラスターが発生し、第2波を警戒する見方もあり、長期戦は現実味を帯びていく。第一回幹事会は、一堂に会しての会合を開催せず、書面審議とした。

キーワード：新しい生活様式、エッセンシャルワーカー、アビガン

世界 死者：36万6千人 感染者：594万8百人
 日本 死者：892人 感染者：1万6千人
 (2020年5月31日現在)

6月1日、長く休校を続けていた多くの学校が授業を再開した。都では休業要請緩和に移行した。本学でも職員は通常勤務へ戻ったが、学生はオンライン授業が継続となる。翌2日都は新規感染者が5月14日以来34人に上り、感染再拡大の警戒を呼び掛ける「東京アラート」が発動された。6月6日予定されていた千葉・茨城・埼玉合同支部総会は10月へ延期となった。また、6月開催の新松戸キャンパス青春祭は中止となった。6月11日東京アラートはひとまず解除されたが、感染者が再びじわじわと増え始めていた。6月25日緊急事態宣言の全面解除から1ヶ月で、国内で約1,500人が感染した。職場でもクラスターが確認され、東京に隣接する埼玉をはじめ、各地で増加傾向が顕著になり、「第2波」が背後に迫っていた。

キーワード：原則在宅勤務（リモートワーク）、抗体検査、濃厚接触

世界 死者：50万7百人 感染者：1,017万7千人
 日本 死者：973人 感染者：1万8千人
 (2020年6月30日現在)

7月にはいるとコロナ禍の状況と経済回復に向けた動きが加速していく。

残念ではあるが、秋に開催を予定していた岩手、近畿、北海道、山形、北海道南、秋田、九州合同支部総会・・・全て延期・中止せざるを得なくなる。



2019年度 流通経済大学校友会 幹事会での決議および承認事項



第一回幹事会

日時：2019年5月18日（土）

14:00～16:00

場所：新松戸キャンパス 502教室

幹事：46名 参加者名簿は割愛

議事：

第一号議案 前回議事録確認

事務局より前回議事録(案)の内容説明と確認がなされた。挙手による採決の結果、全会一致をもって承認された。

第二号議案 2018年度決算報告(案)について

決算報告(案)、財産目録の内容について事務局から説明が行われた。前回報告した決算見通しより118千円の支出減となった。続いて監事を代表して小倉昭雄監事から本年5月13日に監査を実施し、いずれも正当と認め、確認したとの報告があった。議長が質疑を諮ったところ、質問は特になく、挙手による採決を行った結果、全会一致でこれを承認された。

第三号議案 校友会事業及び学内行事報告（前回幹事会后）

事務局から資料に基づき観光クラブ支部総会、卒業式、入学式、51期生卒業生数、55期生入学生数について報告と説明がなされ、内容について共有した。また、各支部長へ支部総会開催の予定についてヒアリングが行われた。
第四号議案 2019年度校友会事業計画及び予算について

通常事業計画及び予算、50周年記念

事業計画、第14期同期会開催

通常事業計画および予算については、前回幹事会で承認されたとおり。本年の校友会グッズ：RKU刺繍入りハンドタオルの紹介があった。

50周年記念事業計画については、最終年の2019年度内に効果を評価し、今後の方向性を幹事会で討議することとした。国際交流支援事業は最終年の



会議風景



對木岳彦（13期）新副会長



鳥谷部秀喜（9期）副会長



仁平晴美（7期）千葉支部長

2020年度に同様に効果を評価することで承認された。

14期同期会は、宮本敏郎学生事務部長、福津博巳幹事、奈良林勝久幹事の3名が発起人となり校友会事務局と連携して開催することで了承された。

第五号議案 校友会副会長の選出について

副会長候補として對木岳彦（13期）幹事の推薦があり、賛成多数で承認された。就任の挨拶を頂いた。続いて、日通学園評議員について（退任）田中博也顧問、作道誠見顧問（新任）鳥谷部秀喜副会長、對木岳彦副会長の就任、紹介がなされた。

また、事務局新役職者、新支部長代理について

（事務局新任）中澤聡（21期）会計長、若山昌弘（44期）副会計長の就任、紹介がなされた。

（支部新任）矢萩美智（30期）山形支部長代理、松本均（18期）静岡支部長代理の就任、紹介がなされた。

第五号議案 校友会関連議事・記録の西暦表記への統一について

5月1日から元号が令和となり、昭和、平成、令和が混在し複雑になるため、今後は西暦に統一したいとの提議が事務局からあり、了承された。

その他質問・要望意見等

今後の課題として支部総会開催案内の方法（はがき投函の絞り込み）、校友会員の管理方法（各支部・事務局）について意見があった。

次回幹事会予定について、第二回 11月9日（土）、第三回 2020年2月15日（土）に開催予定とし、全ての議



安藤伸樹（10期）会長



佐藤克實（1期）顧問

事を終了した。

懇親会は新松戸キャンパス3F 学食「銀座スエヒロ」にて開催した。

第二回校友会幹事会

日時：2019年11月9日（土）

14:00～16:00

場所：新松戸キャンパス 502教室

幹事：41名 参加者名簿は割愛

議事：

第一号議案 前回議事録確認

事務局より前回議事録（案）の内容説明と確認がなされ、承認された。

第二号議案 校友会事業及び学内行事報告

①各支部総会実績

・事務局から今年度11月までに開催された支部総会と11月以降の予定について説明があった。続いて仁平晴美

千葉支部長から千葉・茨城・埼玉合同支部総会について、多人数のため工夫点や反省点について報告があった。

・久下淳近畿支部長から京都で開催した支部総会について、開催日の選択やSNSの活用などによる招集方法を共有した。

②14期還暦同期会

・発起人を代表して奈良林勝久幹事から14期生470名のうち32名が参加した内容について報告があった。

第三号議案 校友会創立50周年記念事業の中間報告

①留学支援

②国際交流事業支援

・学生支援Gr. 宮本（敏）事務部長から海外留学奨学金の申請一覧に基づき、留学先について説明があった。10月現在で2名。また、例年6月実施していた南オレゴン大学研修生の招致について今年度は12月9日～20

日に実施予定。

③学生の自主活動支援（RKUスピリッツ）

- ・今年度の申請は10件あり、うち9件が採用となる。各内容について事務局から説明があった。代表して社会学部4年山口俊さんから社会学部の1～4年生が交流する「しゃべり場プロジェクト（S.P.S活動）」の企画・運営について活動報告があった。

④正課支援

- ・今年度の申請は9件あり、全て採用となる。代表して法学部前田聡先生から「3、4年沖縄合同ゼミ合宿」での憲法問題の現場を知り、他大学ゼミとの議論・交流の内容が発表された。

⑤幹事からの意見

- ・当該記念事業は良い実績がでているので、形を変えて支援を継続すべきではないか。
 - ・校友会の記念事業として支援を行ったものであり、今後は大学が引き継いで実施していくべきではないか。
 - ・5年間の限定で実施されたものであり、これで一区切りとすべき。一部の在校生に資金支援するのではなく、もう少し広く卒業生や将来の校友会員のために活用してはどうか。
- 以上の意見が表明された。

報告事項等

今回初参加の松本均静岡支部長代理と新任の矢萩美智山形支部長の紹介があり、挨拶を頂いた。

次回幹事会予定について、第三回2020年2月15日（土）に開催予定とし、全ての議事を終了した。

懇親会は「鳥彩々 新松戸店」にて開催した。

第三回校友会幹事会

日時：2020年2月15日（土）

14:30～16:00

場所：新松戸キャンパス502教室

幹事：45名 参加者名簿は割愛

議事：

はじめに事務局から2020年度から書記は正幹事持ち回りとの提議がなされ、了承された。



社会学部4年 山口俊さん

第一号議案 第二回議事録確認

事務局より議事録(案)の説明と確認が行われ、承認された。

第二号議案 校友会事業及び学内行事報告

各支部総会実績・予定表

(1) 鳥谷部秀喜副会長より2019年度各支部総会の総括がなされた。

▶2019年度は支部総会が20回開催され、360名が参加した。前同より開催回数は減少したが、参加人数は増加した(前同25回開催、351名が参加)。

▶千葉・茨城・埼玉の合同開催(108名参加)などの取組み、また各支部で女性や若手会員の参加が増加した。8支部で女性会員の参加や(前同2支部)40期生以降の若手会員の参加があった。

▶還暦同期会を機に口コミ参加者が増

えた、またHPの写真を見て参加したという意見もあった。

▶支部総会の会員招集のキーワードは「合同」と「女性会員」。

(2) 続いて11月以降に支部総会を開催した各支部長から取組みの内容について報告がなされた。

第三号議案 平成31年度校友会決算見込みについて

事務局から今期の決算見込みについて説明がなされた。予算内にて収まる見込みで、次回2020年度第一回幹事会にて最終報告とする。

第四号議案 2020年度事業計画(案)及び予算(案)について

事業計画及び予算(案)、50年記念事業計画(案)通常予算外、2020年度事収支予算書(案)

事務局から資料をもとに説明がなされた。前回議論のあった単年度予算の



高橋満（4期）新秋田支部長



永井正（11期）監事

収支均衡については、50周年記念事業の大半を継続したとしても年間収支1,000千円少々の超過で収まる見込みとなる。

少子化による18歳年齢の減少は今後とも続き、大学経営の根幹である入学定員の確保に向け、幹事の方々から提案のあった海外留学支援・正課支援等々を継続して、在校生や先生方の前向きな取組みを大学と連携して今後とも支援すべきであるとの提案がなされ、承認された。

議長からHPのリニューアルを来期検討してゆく旨提議がなされた。困っ

ている校友会員を支援する機能なども設けたい。案を作成し次回以降に提案する。

50周年記念事業に参加した幹事からの感想・意見およびHPに対する意見が上がった。

第五号議案 秋田支部人事について

高橋満（4期）新秋田支部長の紹介があり、挨拶を頂く。

▶どうすれば校友会員が集まるか、また在校生と校友会員を繋ぐ方法を検討したい。

▶秋田県出身でポーランドの野球監督兼選手（元銀行員）として活躍してい

る校友会員や県内で300頭の畜産農家を経営している校友会員と繋ぐ等。

報告事項

2020年度予定について[変更あり注意]

▶第一回幹事会 5/23(土)⇒5/30(土)へ変更

▶第二回幹事会 11/14(土)

▶第三回幹事会 2021年2/27(土)

以上をもって、2019年度第三回幹事会の全ての議案は承認され、議事を終了した。

その後 懇親会を学食「銀座スエヒロ」にて開催した。



校 友 の 広 場



※敬称略、順不同

2019年度流通経済大学校友会 支部総会実績

月日	曜日	事業	支部	総会場所	懇親会	時間	校友会	職員
2019年								
4月1日	月	入学式		龍ヶ崎キャンパス			佐藤	小野崎
5月18日	土	第1回幹事会		新松戸キャンパス	銀座スエヒロ	14:00	安藤・鳥谷部	小野崎・杉山
6月8日	土		九州北部	博多海山邸 福鈴		18:30	鳥谷部	齋藤明
6月23日	日		中国東（鳥取・島根）	倉吉シティーホテル		12:00	對木	小野崎
6月29日	土		千葉・茨城・埼玉	新松戸キャンパス	銀座スエヒロ	13:00	安藤	赤石・杉山
6月29日	土		北海道	ビバの湯ゆーりん館		18:00	鳥谷部	一
6月29日	土		近畿	京都 高雄 もみぢ家		12:00	對木	小野崎
7月20日	土		新潟	越後 まる松		12:00	安藤	小野崎
9月14日	土		山形	旬菜四季 ひろぜん		17:00	鳥谷部	小野崎
9月28日	土		岡山	喜和味（岡山市北区）		17:00	安藤	小野崎
10月5日	土		北海道東	四季の味わい醍醐（釧路市）		18:00	鳥谷部	折山
10月12日	土		青森・北海道南合同	寿司処あすか新町店（青森駅徒歩5分）		18:00	台風により北海道南会員、本部からは不参加	
10月12日	土	（台風により中止）	高知	ホテル城西館		13:00		
10月19日	土	14期生同期会		龍ヶ崎キャンパス	学食	13:00	野尻学長・赤石	小野崎・杉山
10月19日	土		北陸	ANAクラウンプラザホテル金沢		18:00	作道	川崎
10月26日	土		南九州	黒豚料理 寿庵 荒田本店		16:00	對木	小野崎
11月2日	土		四国	パールガーデン（高松市）		12:00	對木	吉野
11月9日	土	第2回幹事会		新松戸キャンパス	鳥彩々新松戸店	14:00	安藤・鳥谷部・對木	小野崎・杉山
11月9日	土		岩手	ホテルメトロポリタン盛岡		17:00	野尻学長	一
11月16日	土		群馬	ホテルラシーネ新前橋		18:00	對木	高梨
11月16日	土		栃木	タイ料理メナム駅東店		15:00	鳥谷部	宮本（雅）
11月23日	土		中部	ホテルメルパルク名古屋 パルクミエール		17:00	安藤	宮本（敏）
11月23日	土		秋田	第一会館本館（秋田市大町）		17:00	一	若山・小野崎
12月7日	土		神奈川	クルーズ・クルーズYOKOHAMA		11:00	對木	大塚
12月11日	水	南オレゴン大学交流プログラム		龍ヶ崎キャンパス	歓迎会	17:00	永井・佐藤	小野崎
12月19日	木	南オレゴン大学交流プログラム		新松戸キャンパス	送別会	17:00	對木・仁平	小野崎
2020年								
2月8日	土		みちのく	ウェスティンホテル仙台		17:00	鳥谷部	山崎
2月15日	土	第3回幹事会		新松戸キャンパス	銀座スエヒロ	14:30	安藤・鳥谷部・對木	小野崎・杉山
3月7日	土	（コロナ禍のため中止）	観光クラブ	新松戸キャンパス	銀座スエヒロ	17:00		
3月20日	金	卒業式	（コロナ禍のため中止）	龍ヶ崎キャンパス				



校 友 の 広 場



九州北部支部



中国東（鳥取・島根）支部



千葉・茨城・埼玉合同支部



千葉支部



茨城支部



埼玉支部



近畿支部



校 友 の 広 場



新潟支部



山形支部



岡山支部



青森支部



北陸支部



南九州支部



四国支部



岩手支部



校 友 の 広 場



群馬支部



栃木支部



中部支部



秋田支部



神奈川支部



みちのく支部



北海道支部



北海道東支部



2期生の集い



14期同期会（還暦）

イヤボイ (Yeaboii)

2019年11月12日 於：龍ヶ崎キャンパス

ラグビーワールドカップ2019東京大会で活躍した

中島イシレリ 選手(44期)
が来校しました！

校友会長から感謝状と副賞が
贈呈されました。



南オレゴン大学交流プログラム歓迎会開催

2019年12月11日 於：龍ヶ崎キャンパス 自彊館



本学の交流提携校である南オレゴン大学より、2019年度も研修生を迎え、12月11日に龍ヶ崎キャンパス、19日に新松戸キャンパスにて、歓迎会を催しました。

2016年以来、本学では国際交流プログラムの一環として、南オレゴン大学より2週間の日程で、研修生を受け入れています。

滞在中は、本学学生ボランティア、サークルの協力の下、龍ヶ崎周辺の街歩き、スポーツ健康科学部・社会学部国際観光学科のゼミ訪問や、茶道・浴衣体験などを通して、活発な相互文化交流を行いました。

龍ヶ崎キャンパス

澤村記念館の並びに「佐伯記念武道館」が落成しました。故佐伯弘治学園長の名を冠し、令和2年3月に竣工。1Fが柔道場、2Fが剣道場となっています。鉄筋コンクリートの連続柱で構成され、広く取られた開口部から光が差し込み、質実剛健の佇まいと開放感が融合した作りになっています。



編集後記

松風14号をお届けしました。

前事務局長の齋藤哲三郎さんから2019年4月にバトンを引継ぎ、一年が過ぎようとしていた年末、コロナ騒動が急速に拡大し、今号の発行が遅くなってしまいました。

未経験でつたない部分も多々あったかと思いますが、私にとって何よりの収穫は、幹事会・支部総会また学内行事を通して、先輩・後輩そして教職員の方々から生の声が聴けたことです。学びもありました、そうだなと励みになったところもありました。皆さん、ありがとうございました。

思ってもみなかった新型コロナウイルス感染の拡大にさらされている状況ですが、真剣な感染防止対応とともに、ゆったりと冷静にその先を考えるとという視点も、今必要かもしれません。

編集子